



香南市立夜須中学校

【 回覧 】

学校だより

第27号

2024(令和6)年1月23日

香南市立夜須中学校 文責 校長 三木 守

〒781-5603 高知県香南市夜須町西山5-1

TEL 0887-55-3177 FAX 0887-55-3179

人権参観日を実施しました。・・・成長の機会



1月18日(木)の人権参観日にご参加いただいた保護者様、ご来校ありがとうございました。

国も県も人権教育の目的は「自分の人権を守り、他者の人権を守るための実践行動」としています。「人権を守る」「人権侵害を無くす」ための行動力を求めています。また、学習を重ねて人権教育の「魅力」も知ってほしいと思います。

以前「人権学習の時間が大好き」という生徒がいました。その理由は「人権学習で自分の間違いに気が付く。自分の間違いを知ると、知らなかった自分より大人になれたと感じる。だから自分を大人にしてくれる人権学習が大好き。」とっていました。自分自身に誠実に向き合うことで成長を実感している生徒の姿は人権教育の大きな魅力だと思いました。

今年度の人権参観日は全体で聞く講演会ではなく、担任が各クラスで授業を行いました。題材をきっかけに、自分たちで意見を交換しました。新しい気づきや発見とあわせて成長の喜びも感じてほしいと思います。



学習内容 1年「ちがいのちがい」

2年「インターネットの人権侵害を考える」

3年「日常生活から人権を考える」

ひかり学級「日常生活から人権を考える」

また、22日(月)には、1・3年生は同和問題(部落差別)の学習(2年生は別の日程で学習)をしました。部落差別の起源は平安時代といわれています。この差別は「ハンセン病療養所への元患者の隔離問題」とあわせて、国連会議でも指摘され、各国から解消を求められていた残念な日本特有の差別問題です。正しく知ることが解消に貢献することです。

夜須町内駅伝競走・・・歴史ある町民イベント



1月21日(日)に実施した町内駅伝は、10チームが参加し、全長14kmを5人で繋ぐものでした。同じコースを繰り返し走るのではなく、町内を広く使ったコースをチームで1周するもので、この方法だとタスキを繋ぐ場所が複数必要なので運営も準備も大変だったと思います。しかし、町民にとっては、家の前で応援できる楽しさがあります。「ガンバレ」の声が広く町内に響きます。声をかけてもらいながら走る楽しさ。応援することで参加できる楽しさ。皆でイベントを作りあげる楽しさに価値があるのだと思いました。

中学生は陸上部チームの参加だけでなく、地域代表としても参加して駅伝を盛り上げていました。放送係もお疲れさまでした。拍手と声援を受けながら走る姿はカッコイイですね。

私もしっかりストレッチして肉離れを予防し、体重を15kg減らしたら・・・？ ないな・・・。



夜須町PTA行事『マジックショー』Tokyo Tomoさん



1月22日(月)まちづくり協議会の協賛により、園児・小学生・中学生と一緒に、マリンホールでマジックショーを鑑賞しました。この頃、県内のニュースや新聞で活躍が紹介されることが多いTokyo Tomoさんは、アメリカのマジシャン養成学校を卒業し、海外でも長期間の公演を行い、2022年の世界大会で日本人代表として出場し、日本人最高の部門成績を獲得しています。皆さんマジックの不思議な世界に引き込まれつつも、やはりタネが気になっている様子でしたね。

